

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

新規抗てんかん薬の酸化ストレスへの影響に関する研究	
1. 研究の対象および研究対象期間	2018年1月1日から2027年3月31日に昭和医科大学病院で痙攣や頭部外傷、敗血症性脳症などに対してレベチラセタム、ブリーバラセタム、ラコサミド、ペランパネルの投与を受けた患者さん
2. 研究目的・方法	酸化ストレスは様々な病気への関与が指摘されておりますが、患者さんの診療録を用いててんかん発作に使われている薬剤の酸化ストレスへの影響を調べることで、てんかんの病態生理、抗てんかん薬の新規利用法を検討します。
3. 研究期間	昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年9月30日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、既往歴、血液、尿検査値、使用薬剤、臓器体積
5. 外部への試料・情報の提供	該当いたしません
6. 研究組織	研究責任者 昭和医科大学病院 医学部 薬理学講座、救急災害医学講座 永樂 学

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学臨床薬理学講座、救急災害医学講座

氏名：永樂 学

住所：東京都 品川区 旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8744